

おとなへジャンプ

1月15日164名が成人を迎えました。この日町民会館で成人祝賀会が行われ133名が出席しました。式典は、10時から始まり、町長から「社会人としての権利・義務を共有し、りっぱな社会人になって下さい。また、社会的弱者に、愛の手をさしのべる勇気と心根を養って下さい。」とあ



当時3年3組担任
鵜之沢 正 吉 先生

勇気を持って 素晴らしい人生を

成人おめでとう。りっぱに成長した皆さんに、餞の言葉を贈りたいと思います。特に仕事に対し挑戦的であってほしい、また発想が自由であってほしい。今日から歩まれる道は、平坦ではないことは十分承知のことと思います。ぜひ勇気を持って、素晴らしい人生を切り開いて下さい。



南条地区



白浜地区



当時3年4組担任
早川 政 代 先生

社会人として 自覚と責任を胸に

成人の日をお迎えになられおめでとうございます。大人の仲間入りに希望いっぱい的心を弾ませておいでのことでしょう。御家族の皆様は勿論のこと社会のすべての人が皆様の前途を祝福しておられます。社会人としての自覚と責任を胸に今後の御活躍を心より御期待申し上げます。



ろうか。二十才の娘を持つ父親にとって、あと数年もしたら出会うであろう娘との別れである。ただ父親は、娘がごく普通の平凡な一生を送ってくれば……。どんな男性と一生を共にするのか……。良き人とのめぐり合いを願うだけである。人は人との出会いにより人生が展開し、そこより幸、不幸が生ずる。何事に遭遇してもすべて己の心もちしだいであり、運命を甘受しそこより生れ出てほしい。

母から息子へ



橋場 青木佐保子さん
すでに社会人として働いている人もいますが、祝福された成人式を境に、大人としての意識がはっきりしたことでしょうか。多くの希望と共に、責任も重くなります。もし挫けた時、相談できる人を持つて下さい。早い解決が、次の活躍を大きなものにすると思います。